

プラスチック成型機における保温材の改善

このビデオテープ製造工場では、ビデオテープカセットの成型機を59台設置しており、原材料の樹脂ペレットを成型機のヒーターで加熱溶融し、金型に射出して成型加工をしています。

この成型機のヒーター部分は、簡単な安全カバーが付いているだけで、保温はされていませんでした。

そこで、そのヒーター部分を断熱保温することにより加熱溶融の電力節減と冷房負荷の軽減を図りました。

改善内容

- 成型機のヒーター部分にセラミックファイバーによる断熱保温をおこない、成型機の放熱低減による加熱溶融電力節減とフロア全体にこもる熱負荷を低減して冷房負荷の軽減を図った。

改善効果

- 削減電力量：441,500kWh/年

改善費用	改善効果	回収年数
506万円	530万円/年	1.0年

【システム図】

